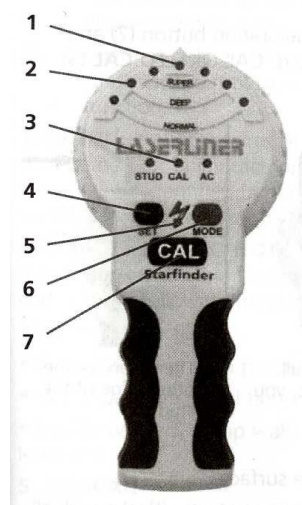
EA760A-13（ウッドファインダー）取扱説明書 （ドイツ）

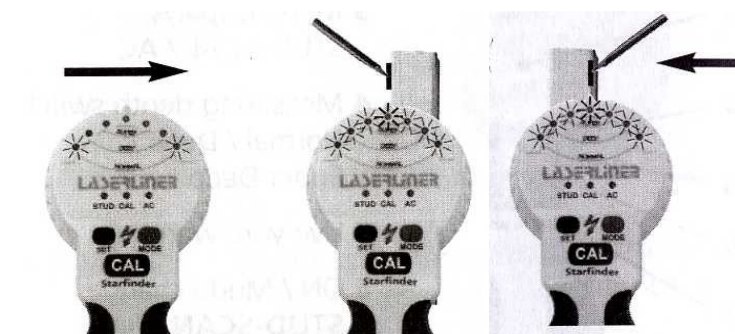
このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

1、最大値表示
2、測定表示
3、選択表示
4、計測の深度切替ボタン
（normal、deep、super-deep）
5、活線警報
6、電源、計測内容切替ボタン
（STUD-SCAN、AC-SCAN）
7、計測・校正ボタン

●壁内の木、活線の検知が可能
●検知能力(深さ)…スタッドスキャン：60㎜　活線スキャン（AC110～220V）：40㎜
●モードボタンでスタッドスキャン、ACスキャンの切換
●セットボタンで検知能力の切換（3段階）
●壁面に押しあて、スライドさせることで柱や活線の場所を知ることができます
●サイズ…160×80×35㎜　　●重量…160g（電池含む）
●電源…9V電池×1本

●電信線近くでの釘の打撃・切断・穴あけ等をしないで下さい。
●保護めがねを着用してください。
損傷や死亡事故の原因となります。

電池の入れ方
1、裏の電池収納フタを開けてください。
2、9V電池をケーブル端子に接続して、電池収納口を閉めてください。

電源のOn/Offとモードの選択
ON：MODEボタン押す。
OFF：SETボタンとMODEボタンの同時押し

スタッドスキャンの校正と検知
●スタッドスキャンモードでは深さ約60mmまで
使用可能です。
（ノーマルモードは20mm、
ディープモードは40mm、
スーパーディープモードは60mm）
の深さの測定が出来ます。
1、ユニットを壁にピッタリくっつけて下さい。
2、深さを選択してください。
3、CALボタンを押してください。
4、1秒～2秒以内でCALのライトが付きます。
5、ライトが付いたら計測が開始されます。
6、ゆっくり左右に移動させてください。
7、最大値表示のランプが付けば、
間柱の端を位置しています。
8、このポイントに印をつけてください。

9、計測表示ランプが消えるまでスキャンしてください。
10、他の間柱の端を移動させて検知してください。
11、2ヶ所目に印をつけてください。
2点の真ん中が間柱の中心です。

ACモード（検知範囲：110～220V）での検知方法

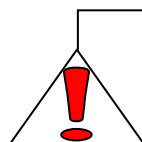
●AC電圧は、深さ約40mmまで検知可能です。

1、活線の場所に合わせて、
　ACスキャンモードを選択してください。
2、CALスイッチを押し、
　壁に向かってをゆっくり動かしてください。
3、活線が近くになると、計測表示にランプが付きます。
　最も近づくと最大値表示ランプが付きます。
4、印を付けてください。
5、他の地点でも、同作業を行ってください。

＊スタッドスキャン時でも
AC電圧を感知すると、右記イラストの様に
活線警報のランプが付きます。

***活線の検知は、検知直下に**
木製のパネルや石膏や、金属パネル以外が
あるとき可能です。
乾いた壁内に金属鋲等がある時、
活線の検知は不可能です。

トラブルシューティング

状態	考えられる原因	対策
CALライトが計測開始後も点滅する（エラー表示）	・間柱が密集している ・壁がデコボコしていて、ユニットが壁にぴったりにくっ付いていない ・検知中にユニットを傾けたり持ち上げたりしている。	・スイッチを切り、数センチ動かして、再びCALボタンを押してください。 ・壁にぴったりつくように、壁の表面に厚紙をしいて、ユニットをゆっくり動かしてください。 ・常にユニットを壁にぴったりくっつけて、対象物に対しては垂直に検知してください。
ディープスキャンモードで間柱が検知できない	・校正を柱の上で行った。 ・壁に向かってTVのリモコンのようにユニットを持っている	・数センチ動かして、再校正してください ・裏側の2本のベルクロが壁に密着するように置いてください。
検知する対象物以上に対象物が見つかる	・対象物が密集している。	・これらの物が存在する壁、床、天井での釘打ち、切断、穴あけ作業中は注意してください。
AC電圧の範囲が広すぎる	・静電気が電線の広い範囲で発生している	・電源を切り、検知範囲を狭めてもう一度検知する。 ・静電気を排除するために、機器に手を添えてください。
状態	**考えられる原因**	**対策**
LCが中心まで表示されない	壁が部分的に厚いか密集している	・中心に最も近い計測表示ランプの位置を間柱の中心と解釈する。 ・計測表示ランプが多数付いた位置で、ディープスキャンモードにしてください。
窓や扉近くの間柱の表示値が変わらない	・間柱が扉や窓の周りに通常2～3つ見つかる。硬い骨組み材が上にある	・外側の端を探してください。そうすれば、どこが始点か分かります。
電線があるのが想像できるが、何も検知できない	・線は、発見できないであろう表面から40mmより深い。 ・線に電流が流れていない可能性がある。	・電線の近くでは電源を切ってください。 ・コンセントにランプを差し込んでスイッチを入れてください。
電池低残量表示	電池容量がなくなってきている	電池を交換してください。

・活線の検知範囲はAC110～220Vです。

改造はしないでください。
・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
・ご使用者が怪我をする場合があります。
・作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929